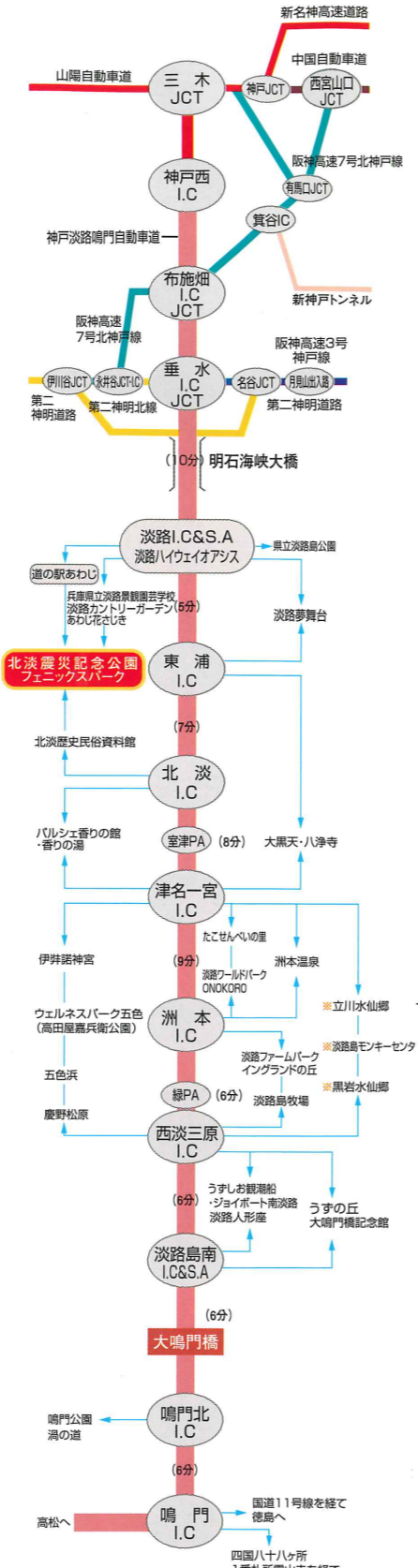
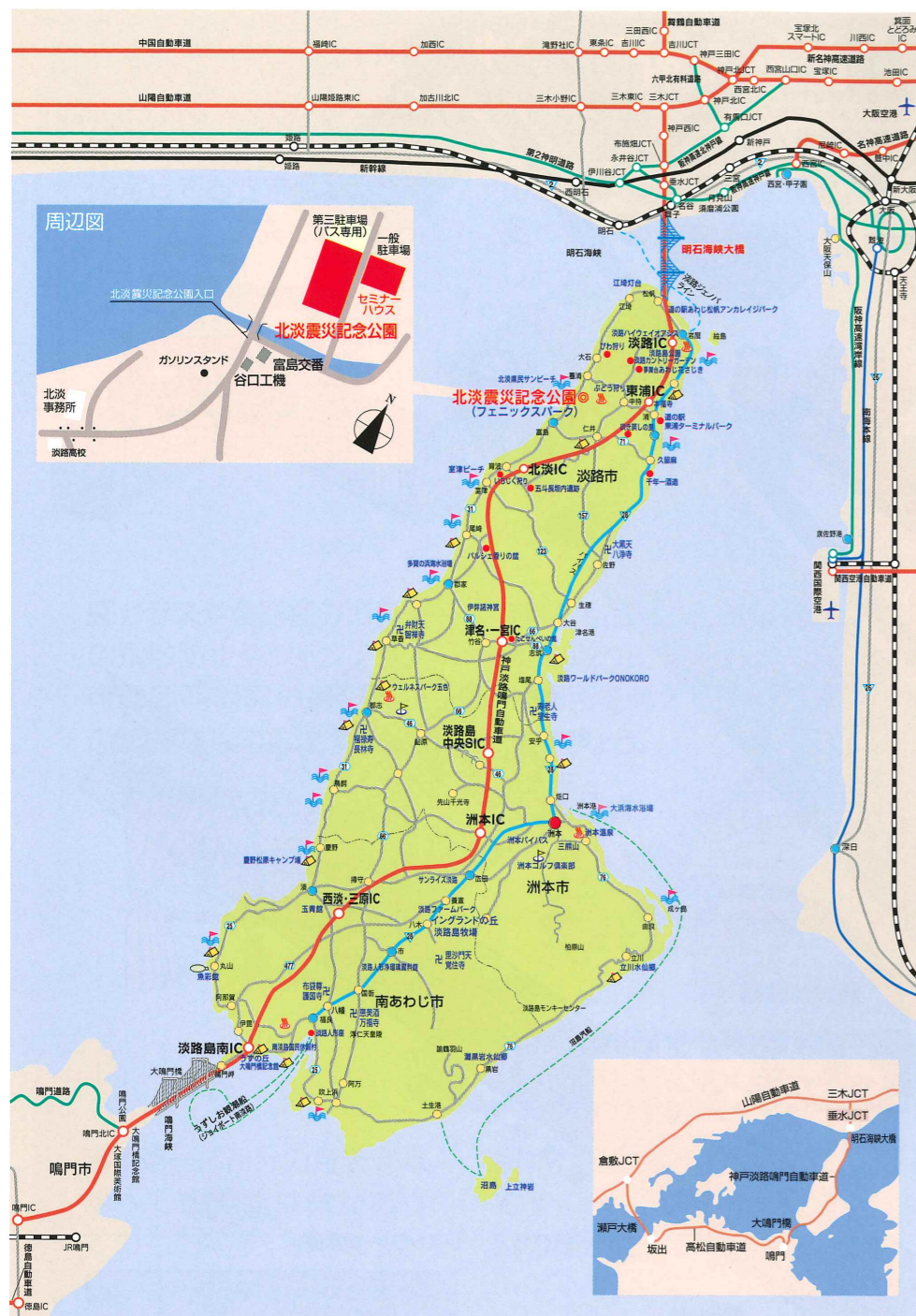


## フェニックスパーク 北淡震災記念公園へのアクセス



※立川水仙郷、淡路モンキーセンター、黒岩水仙郷へは、バスの種類により、運行が困難な場合があります。各バス会社へお問い合わせください。

**交通アクセス**  
 JB本四高速 神戸淡路鳴門自動車道 ..... 北淡ICより車で10分  
 淡路ジェノバライン(岩屋航路・明石発) ..... 淡路ICより車で20分  
 岩屋港よりあわ神・あわ姫バスで約20分 ..... 震災記念公園施設前下車

(道路事情等ご考慮ください。トイレ休憩含まず)  
**宿泊地よりの所要時間**  
 神戸・三宮地区(高速道路利用、北淡IC経由) ..... 車で50分  
 有馬温泉(高速道路利用、北淡IC経由) ..... 車で45分  
 洲本温泉(国道、県道経由) ..... 車で55分  
 南淡路・福良(高速道路利用、北淡IC経由) ..... 車で50分  
 四国・鳴門公園(高速道路利用、北淡IC経由) ..... 車で60分  
 徳島市内(国道11号線、高速道路利用、北淡IC経由) ..... 車で80分

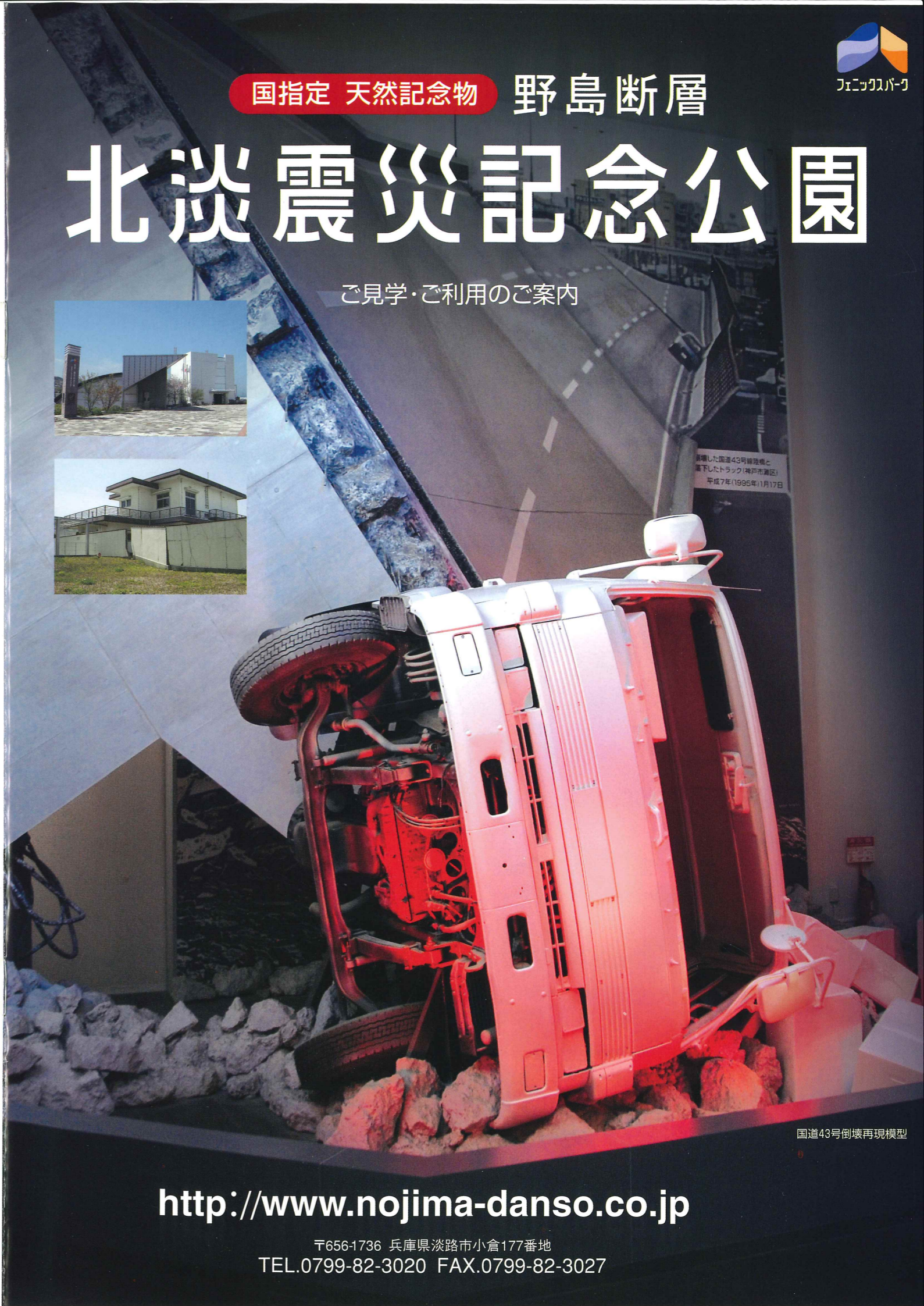
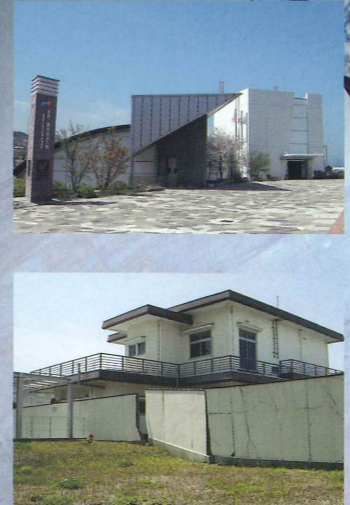
### 医療機関・所轄官庁

- |                                     |   |
|-------------------------------------|---|
| ●北淡診療所〈内科〉(車で15分) TEL.0799-84-0079  | ●兵庫県警淡路警察署 〒656-2401 淡路市岩屋2942-24 TEL.0799-72-0110  |
| ●大橋医院〈内科〉(車で15分) TEL.0799-84-0066   | ●淡路広域消防 北淡出張所 〒656-1602 淡路市育波478-2 TEL.0799-84-0119 |
| ●中田医院〈内科〉(車で5分) TEL.0799-82-2399    | ●兵庫県洲本保健所 〒656-0021 洲本市塩屋2-4-5 TEL.0799-26-2062     |
| ●東浦平成病院〈総合〉(車で15分) TEL.0799-74-0503 |   |
- ※いずれも健康保険証のコピーでの扱いは致しません。

国指定 天然記念物 野島断層

# 北淡震災記念公園

ご見学・ご利用のご案内



国道43号倒壊再現模型

<http://www.nojima-danso.co.jp>

〒656-1736 兵庫県淡路市小倉177番地  
 TEL.0799-82-3020 FAX.0799-82-3027

# 野島断層保存館

兵庫県南部地震で出現した野島断層。野島断層保存館では断層をありのままに保存し、地震の凄まじさと驚異を感じていただき、地震に備えることの大切さを伝えます。



## エントランスホール

入館受付やトイレがあり、国道43号が倒壊した様子の再現模型、震災当時の写真パネル、活断層の地図があります。(車イス、ベビーカーの貸し出しもあります。)



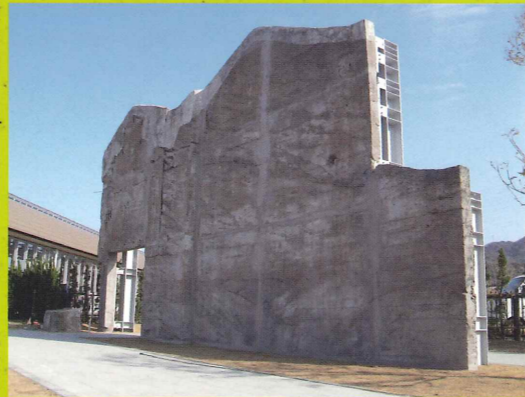
## 断層保存ゾーン 広さ:422m<sup>2</sup>

断層による様々な地形の変化をパネル、案内係の解説により詳しく観察できます。断層の断面が見られるトレンチ展示や触れる断層もあります。



## 神戸の壁

第二次世界大戦の神戸大空襲に耐え、阪神・淡路大震災では、地震と火災に耐えた神戸市長田区若松町の公設市場の防火壁です。野島断層と共に震災を語り継ぎます。



## 活断層ラボ

メモリアルハウスの倉庫が新たに展示スペースになりました。地震の仕組みや日本・世界の活断層、液状化の実験など、触って学べる施設です。

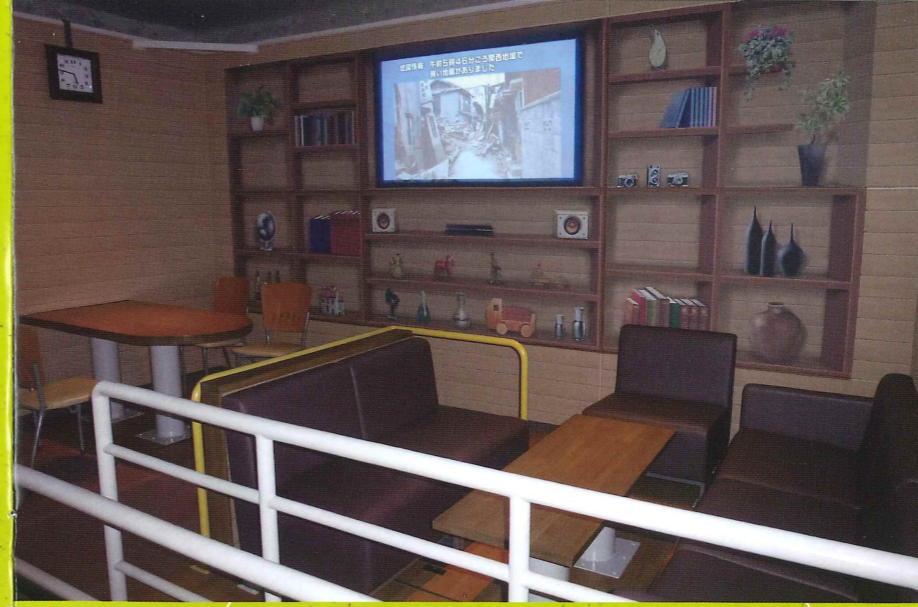


メモリアルハウス



## メモリアルハウス

活断層の真横でもほとんど壊れなかった家を「地震に強い家」として公開しました。家の塀や花壇の煉瓦がすれた様子、当時の台所も再現しています。毎週火曜日には震災の語りべが体験談を語ります。



# 震災体験館



体験コーナーでは、阪神・淡路と東日本の異なるタイプの地震の揺れを体験できます。震災シアターでは、過去の地震の映像から、未来への備えを訴えかけます。(揺れの体験は、予約状況や混雑状況によりどちらか片方の体験になる場合がございます。)



ミニシアター

開館時間 9:00~17:00

(2019年10月1日より) ※12月下旬に約1週間の臨時休館があります。

見学料金表	個人	団体	障害/介添え
大人	730円	660円	360円
中学・高校生	310円	280円	150円
小学生	260円	230円	120円

※団体割引は大人・中学生・小学生の合計人数が30名様以上です。

# セミナーハウス

震災の語りべの講話やビデオ上映など震災学習にご利用いただけます。また、会議・研修会・後援会など各種会合にもご利用ください。地震・震災についての資料閲覧ができます。



資料閲覧室



セミナールーム

## セミナーハウス使用料金

	セミナールーム1	セミナールーム2	セミナールーム1・2	会議室
使用料(1時間)	1,100円	1,100円	2,200円	1,100円
収容人員	~90名	~90名	最大280名 (イスのみ)	~60名

(予約状況により収容人員が変わります。)



# 震災の語りべ

平成7年1月17日5時46分兵庫県南部地震が起きました。マグニチュード7.3、最大震度7を記録する大地震でした。死者6434人、全半壊家屋約25万棟、被害総額約10兆円をだしたこの地震による災害は阪神淡路大震災と名付けられました。当時の北淡町（現淡路市）は人口約11000人、世帯数約3700世帯でした。北淡町では死者39名、全半壊家屋約2300棟という大きな被害が出ましたが、地域住民や消防団員の協力で多くの命を救うことができました。

「震災の語りべ」の方々は、被災体験をした元学校教員、社会福祉協議会職員、消防職員、消防団員や一般の人たちです。大震災の教訓を無駄にせず、後世に活かすために、様々な立場での被災体験を元にそれぞれの語り口で、当時の様子、今後の備えや心構えなどを語ります。



## セミナーハウスでの語りべ

修学旅行、校外学習や防災研修で語りべの話を聞きたいという場合は、セミナーハウスで聞いていただくことができます。

30分～1時間の間で行程に合わせて資料や映像を使ってわかりやすく当時の様子や体験談を語ります。



## メモリアルハウスでの語りべ

●毎週火曜日  
10:00～12:00/14:00～16:00  
見学順路の途中のメモリアルハウスで語ります。

## 「震災の語りべ」の園外派遣

学校の防災集会や防災イベント、宿泊先の旅館やホテル、地域の防災研修会や防災イベントに「震災の語りべ」の派遣を行っています。



**お** 客様の「当時の話が聞きたい」、「地震に備えて何をしたらいいの?」という声で、平成11年に「震災の語りべ」の活動を始めました。また、震災当時全国からのあたたかい手により助けられ励まされました。私達ができる恩返しは「震災を語り継ぎ、将来起こりうる大地震の時少しでも災害を減らすお手伝いができたら」と思っております。

**セ** ミナーハウスでは4000以上の団体にお話を聞いていただき、多くの学校から感想文や御礼状を頂きました。

1995年の1月17日に起こった阪神淡路大震災だけど、すでに自分が生まれていたこの時に、同じ日本でこんなにも大きな地震が発生して、多くの被害を受けていたという事を改めて考えると、自然の驚異を強く感じた。

新潟の大地震が発生した時、東京でも震度3～4の地震があったと思う。あの時も、それまでめったに感じるここのない大きめの揺れに、一瞬気持ち焦った。それなのに、阪神淡路大震災ではその震度4クラスの余震が起こり続けていたと聞いて、自分にはその恐怖を想像することが出来なかった。違う地域でまた大きな地震が発生したら、まずどんな救援をするべきなのか具体的に学ぶ事が出来た。

救援物資は安全確保のためにも厚手の衣類を選ぶこと、早く物資の仕分けが出来るように食材のダンボール、衣類のダンボールなど種類別に分けることなど。又、地震が起こる前にやっておくべき備えとして最も心に残ったのは、地域・近所コミュニティ力の強化だった。東京の、特に都会の方ではまずないことだと思う。自分も隣近所にどんな家族構成か、まして名前すら知らない。まだまだ地震等の災害対策が自分には出来ていないと痛感した。

東京都 高校2年生



阪神淡路大震災についての体験談などを聞いて、自然災害の恐ろしさや、人間の命の尊さ、そして何より今生きていることの喜びを感じました。一人一人に一つづつつかない命を大切にしようと思えて思いました。

語りべさんのお話は、私達にとって考えさせられる内容ばかりでした。特に印象に残っているのは、一人暮らしの息子さんの安全が確認出来た時、涙を流して喜んだという話です。

普段何気なく一緒に生活している【家族】という存在が、どれ程大切な存在であるかを感じました。私達に貴重なお話をしていただき本当にありがとうございました。

大阪府 中学2年生



先日は修学旅行でお世話になり、ありがとうございました。実際に体験されたお話を聞いて、とても勉強になりました。10kmも地面が割れたと知ってとてもおどろき、同時にこわくもなりました。でも、語りべさんから地震の時、何がどのように役立つか教えてもらい、少し安心しました。

その新しく増えた知識で、家族や近所の人達を守れるようになればと思います。本当に貴重なお話をありがとうございました。

滋賀県 小学6年生

## 事前学習用 貸し出しDVDご案内

阪神・淡路大震災  
10分

### 震災を乗り越えて

平成7年(1995年)1月17日兵庫県南部地震発生から被害状況、救助活動、ボランティア活動などの映像や、淡路市内に野島断層が現れてから、野島断層保存館オープンまでの経緯をわかりやすく映像にしています。

兵庫県南部地震  
(北淡町の記録)  
18分

### あの日から学びたい

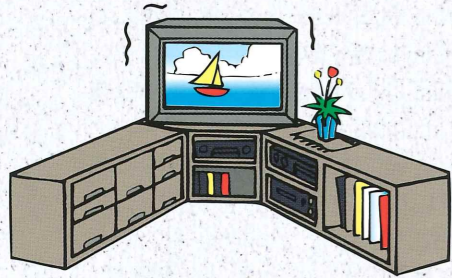
●第1部:あの日地震は北淡町を襲った/平成7年(1995年)1月17日兵庫県南部地震発生後の北淡町での救助活動の様子や、被害状況、被災者の証言、野島断層などについての映像です。  
●第2部:地震と断層「野島断層」 ●第3部:活断層「野島断層」  
●第4部:その時北淡町の人々は ●第5部:北淡町から世界にそして未来に

このDVDは公園内セミナールームでの研修の場合でも上映できます。

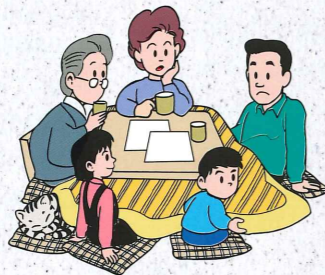
※注:見学用事前学習DVDですので、見学予定のある場合のみの貸し出しとさせていただきます。予めご了承ください。

# 地震に備えよう!

家具やテレビ、パソコンを固定しておきましょう。また、配置も工夫しましょう。



普段から家族で避難場所の確認や連絡方法などを話し合って決めておきましょう。



過去の地震の教訓や防災の知識を学んでいざという時、活用できるようにしておきましょう。



窓ガラスや食器棚のガラスの飛散防止やシャンデリア等の照明器具の落下防止の工夫をしておきましょう。



非常用品は、家が倒壊しても取り出せるように置き場所を考えて決めておきましょう。



避難訓練は真剣に。地域で防災訓練が行われた場合は積極的に参加しましょう。



# 地震が起きたら

まず第一に自分の身を守る。すべての備えは命が保てるものです。頭をしっかりと守って揺れがおさまるのを待ちましょう。



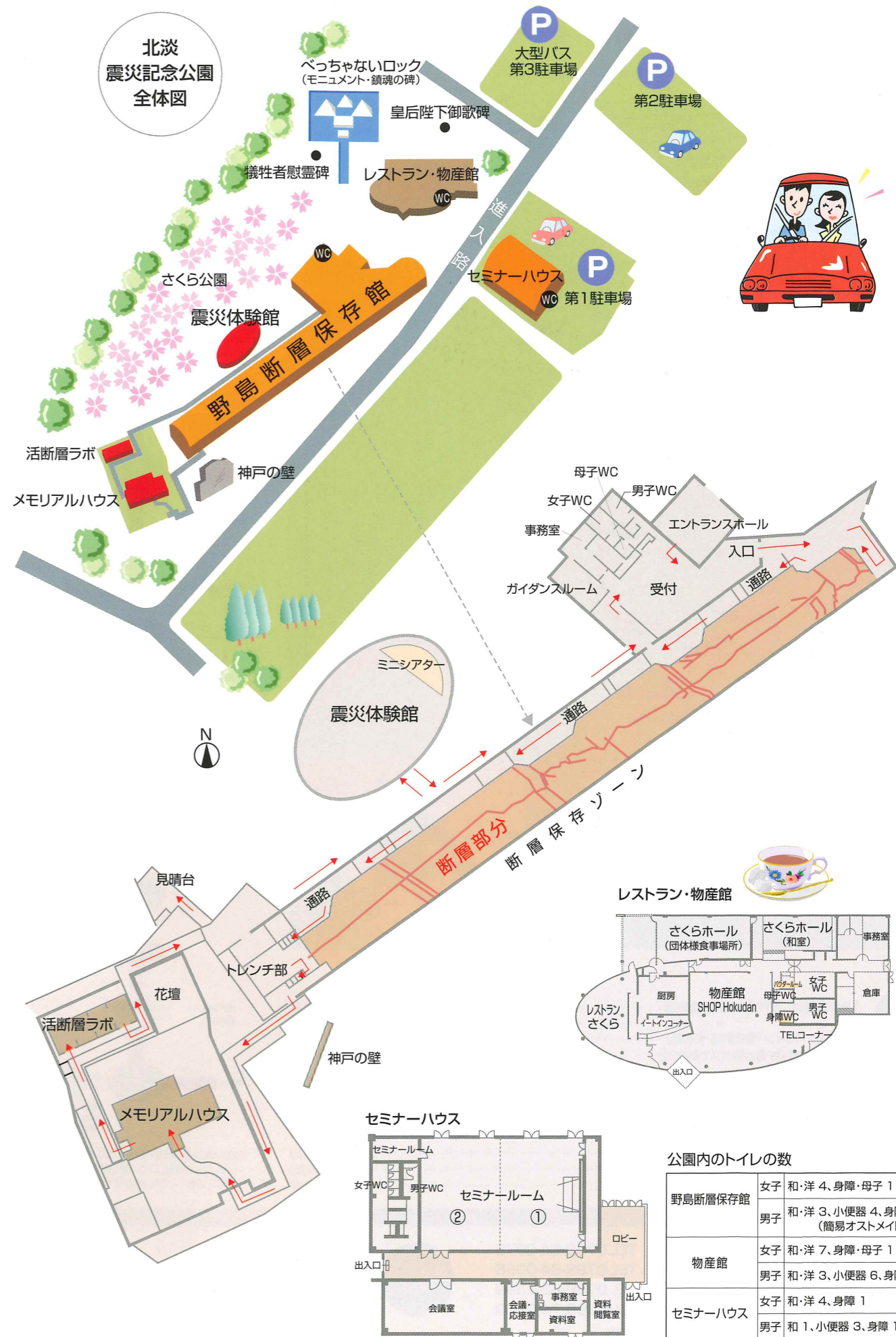
揺れがおさまってから、慌てずに火の確認や出入口の確保をしてください。



隣り近所で協力し合い、ラジオや行政、消防署の正確な情報をもとに行動しましょう。



**防災の基本は「自分の命は自分で守る」ことです。自分の命を守れるように、普段から心構えや備えをしておきましょう。**



公園内のトイレの数

野島断層保存館	女子	和・洋 4、身障・母子 1
	男子	和・洋 3、小便器 4、身障 1 (簡易オストメイト有)
物産館	女子	和・洋 7、身障・母子 1
	男子	和・洋 3、小便器 6、身障 1
セミナーハウス	女子	和・洋 4、身障 1
	男子	和 1、小便器 3、身障 1